

ACCESS 秋田へのアクセス



航空

東京(羽田)	約1時間5分	秋田空港
大阪(伊丹)	約1時間20分	
名古屋(中部国際)	約1時間25分	
札幌(新千歳)	約55分	
東京(羽田)	約1時間10分	
		大館能代空港

※秋田空港から秋田駅まではリムジンバスで約35分

新幹線

新函館北斗	最速3時間34分	秋田駅
仙台	最速2時間5分	
東京	最速3時間37分	
名古屋	最速約6時間	
新大阪	最速約7時間	

MAP 県内臨床研修病院マップ



MEDICAL RESIDENCY HOSPITAL IN AKITA GUIDE BOOK 2023

秋田で始まる自分の未来。



秋田県臨床研修病院ガイドブック 2023

〈お問い合わせ先〉

秋田県臨床研修協議会事務局(秋田県庁医療人材対策室内)

〒010-8570 秋田市山王4丁目1-1

TEL 018-860-1410 FAX 018-860-3883

E-mail ishikakuho@pref.akita.lg.jp

URL <https://common3.pref.akita.lg.jp/ishikakuho/student>



秋田県臨床研修協議会

手厚いサポートのもとで
実践的な研修が可能！

給与が良い♪

自然が豊か

夏は海、冬はスキーや
スノーボードに
日帰りで行ける！

新鮮な海の幸と
おいしい日本酒を
堪能できちゃう！

慢性的な医師不足だけど
手技を伴う症例を
多数経験できる！

先生方からの
手厚い指導も独り占め！

症例の
取り合いに
ならない！

観光スポットが
多い！

指導医の先生が
とても親身！

スタッフ間の
連携がとりやすい！

温泉巡りが
楽しい！

ドライブの楽しさを
知りました！

先輩研修医に
聞きました！

ここが秋田の研修のいいところ！

診療科に関係なく
医師同士仲が良い！

人・自然・食が
最高！

ごはんが
おいしい！

症例が豊富で
たくさんの経験ができます。

風光明媚♪

美味しくて
穴場のお店が多い！？

研修もプライベートも
充実できるね！

秋田のお祭りは
夏も冬も
楽しめる！

他県に比べて
医師の待遇が
恵まれていると思う！

方言は「んだ」さえ
覚えればOK(笑)

優しい人が
多い！

きりたんぼが
とても美味しい！

通勤ラッシュが
ない！？

自然が豊かで、
空気もきれい！

県内の他病院の研修医との
情報交換も気軽にできる！

秋田大学医学部附属病院

県内唯一の特定機能病院として、良質な高度医療の提供と優れた医療人の育成、世界に発信する研究を行っています。また、東北最大級のシミュレーション教育センターを始め、様々な施設・機器を充実させ、県民医療の中核・拠点としての機能と教育・研究機能をますます強化しています。加えて、病院再開発事業や、ISO9001認証のアップグレードなど、より快適な診療環境の整備と、安全で高度な医療の提供に努めています。



病院概要

- 一般病床数 577床 ●精神病床数 36床 ●感染症病床数 2床 ●診療科数 34科 ●休診日 土日祝日、12/29～1/3
- 外来患者数 979.1人/日 ●入院患者数 474.3人/日 ●救急患者数 6,993人/年 ●救急搬送数 2,267人/年
- 指導医数 153人 ●1年目研修医 5人 ●2年目研修医 8人

Voices!

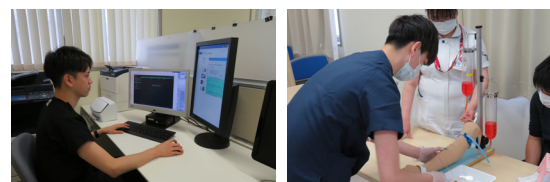


指導医

血液内科 高橋 直人
(新潟県生まれ／秋田大学出身)

研修医

2年次 安田 拓人
(秋田県生まれ／秋田大学出身)



▲研修医室は広々、電子カルテもあります。 ▲オリエンテーションの様子

指導医からのメッセージ

当プログラムの最大の特徴はオーダーメイド研修です。この2年間で何を極めたいかを考え、攻めの研修を考えている人にはとても良いプログラムです。大学病院なので多数の指導医がマンツーマンで指導にあたり、将来の専門分野のみならず、総合診療部における外来研修、たすき掛けの県内基幹病院での研修や医科歯科大救急での研修などファーストタッチを行う機会も多く、頭と体とバランスよく鍛えることができます。国内有数のシミュレーション教育も当プログラムの特徴です。

先輩からのメッセージ

診療科や指導医数・設備・学術活動、どれをとっても秋田県内屈指の環境!ここしかない!

この病院を研修先に選んだ理由

当院には診療科の豊富さや指導医数、シミュレータなどの設備、学術活動、どれをとっても秋田県内屈指の環境が揃っています。自分が身につけたい知識やスキルを自分の好きなだけ学べる環境はここしかないと思い、当院を選びました。秋田県内の研修病院へのたすきがけや東京医科歯科大学での救急研修、ハワイ研修なども用意されており、単一のプログラムに属しながら多彩な経験ができる点も非常に魅力的でした。また県内で唯一、毎回救急科医師と一緒に当直が出来るのも当院の強みです。

研修生活について

診療科にもよりますが大体は17時頃に業務が終了し、土日祝や年末年始もフリーなことが多いため自分の時間をしっかり確保し

やすいです。もちろん、時間外でも自主的に診療に参加するなど自分の意欲に合わせた研修も可能です。たすき掛け等で転々とするのも特徴で、病院ごとに異なる環境下で数多くの研修医・指導医と一緒に研修できることは貴重な経験となります。

病院見学はここを見て

研修医がいる診療科を見学してみてください。実習ではわからなかった大学病院の良さがわかるはず。本学の学生も研修センターや説明会などに気軽に顔を出してくれると嬉しいです。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	専門診療科(自由選択)	内科					救急		外科	小児科	産婦人科	精神科
2年次	内科	地域医療					自由選択					

お問い合わせ先・担当

総合臨床教育研修センター 〒010-8543 秋田市広面字蓮沼44-2 FAX.018-884-6457

☎ 018-884-6233 ✉ kenshuu@hos.akita-u.ac.jp

URL: <https://www.hos.akita-u.ac.jp/departmentlist/cmet/>



市立秋田総合病院

令和4年10月に新病院へ移転し新しく生まれ変わりました。手術支援ロボット「da vinci」「Mako」、高精度放射線治療機器「Radixact」が導入され、新しい技術と安全な医療の提供を行っています。医療圏内唯一の結核病床18床を備えている急性期型病院であり、秋田県がん診療連携推進病院・肝疾患診療連携拠点病院・基幹型認知症疾患医療センターなどの指定を受け、中核医療期間として期待されています。また、小児科初期診療として夜間・休日診療を行っています。



病院概要

- 一般病床数 333床 ●精神病床数 45床 ●結核病床数 18床 ●診療科数 26科 ●休診日 土日祝日、12/29～1/3
- 外来患者数 937人/日 ●入院患者数 353.6人/日 ●救急患者数 6,723人/年 ●救急搬送数 2,895人/年
- 指導医数 57人 ●1年目研修医 6人 ●2年目研修医 7人

Voices!

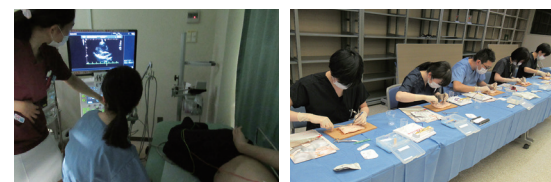


指導医

脳神経内科 大川 聡
(秋田県生まれ／秋田大学出身)

研修医

2年次 佐藤 朋親
(秋田県生まれ／秋田大学出身)



▲腹部超音波研修風景 ▲豚の皮を使った縫合の実習風景

指導医からのメッセージ

「自立」という研修目標に向けて、当院では段階を経た指導を心がけております。初期研修1年目は特に重要で、「ティーチング」を徹底し知識・ノウハウの習得に専念します。ここで臨床の「軸」が出来ると2年目では自主性を重んじた指導が可能となり、後期研修での「自立」へと繋がっていきます。もちろん到達度には個人差がありますので、個々のペースで進められるよう柔軟にカリキュラムを設定出来るのも当院の特徴です。

先輩からのメッセージ

まだ診療科に迷っているあなたへ

この病院を研修先に選んだ理由

私が当院を研修先に選んだ理由は、将来どの科に進んでも必要とされる医師としての基本的かつ普遍的なスキルを習得することをプログラムの要として掲げているからです。採血やルート確保、CV穿刺といった基本的手技は、上級医の先生方ができるようになるまで徹底のご指導してくださります。また、マイナー科も含めた豊富な診療科を揃えており、自分の希望に沿った柔軟なローテーションが組むことが可能です。研修が始まる前から将来の診療科を決めているという訳ではなく、まだどの科に進か迷っている方にとって、当院での研修は自身の可能性を広げてくれる有意義なものになるはず。です。

研修生活について

平日は基本的に勤務時間内に仕事が終わるように先生方が配慮してくれます。もし勤務時間を超過した場合には、時間外手当

を申請することができます。土日は科によりますが、どちらか一日の病棟業務に参加する場合があります。

病院見学はここを見て

夜間の救急当直見学では、上級医の手厚いバックアップにより、研修医が診察しやすい環境が提供されていることを肌で感じることができます。少しでも気になる方はぜひ一度見学にいらしてください。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						麻酔科	救急	外科	小児科	産婦人科	
2年次	精神科	地域医療					自由選択					

お問い合わせ先・担当

総務課庶務係 〒010-0933 秋田市川元松丘町4-30 FAX.018-866-7026

☎ 018-823-4171 ✉ ro-homn@akita-city-hospital.jp

URL: <https://akita-city-hospital.jp/recruit/clinical-training/>



秋田赤十字病院

当院は大正3年に設立後、地域の基幹病院として31の診療科を標榜しています。救命救急センターでは3次救急医療の中核的医療機関の役割を、県内唯一の総合周産期母子医療センター・神経病センター等の県政策医療を担い、ドクターヘリ基地病院の機能を有し、地域社会の要請に応え、日本赤十字社の使命である災害救護活動にも取り組んでいます。また、臨床研修の質を評価するNPO法人卒後臨床研修病院評価機構の認定施設です。

病院概要

- 一般病床数 480床 ●診療科数 31科 ●休診日 土日祝日、7/1、年末年始
- 外来患者数 794.9人/日 ●入院患者数 391.8人/日 ●救急患者数 14,726人/年 ●救急搬送数 3,001人/年
- 指導医数 80人 ●1年目研修医 8人 ●2年目研修医 8人



▲臨床に役立つ勉強会(年50回)

▲研修医室に電子カルテ(6台)あります

指導医からのメッセージ

皆さんは手技や疾患を多く経験することに関心があるかもしれませんが、知識は詰め込むだけではなく、発信することが必要です。当院の研修では、院内発表会や日赤学会などの全国・地方会での発表を通じて考える力、プレゼン力を養うことも大切にしています。個々人の将来設計に役立つプログラムを目的としています。地域医療は県外での研修が選択でき、経験しにくい必修項目を研修するために1週間からローテートすることができます。

研修医

1年次 松本 朋大
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

指導医

呼吸器外科 河合 秀樹
(東京都生まれ/秋田大学出身)

先輩からのメッセージ

日赤で楽しく充実した研修生活！

この病院を研修先にした理由

欲張りな僕は、研修先として救急体制、研修プログラムが充実した病院を探していました。当院は三次救急症例を研修医が指導医の下でしっかりとファーストタッチできる環境になっています。さらに診療科の種類が多く、多様な科を経験して将来を決めることができます。また、各科の先生による勉強会や講習、さらには学会発表や論文執筆など将来必要となるスキルを習得するチャンスが豊富に用意されています。一緒に楽しく充実した研修生活を送りましょう！

研修生活について

診療科によりますが、当直のない日は17～19時には帰宅可能で自分の時間を十分に取ることができます。休日回診やオンコール

の有無も診療科次第ですが基本的に完全フリーの日が確保されています。休みの日は自分の趣味(ドライブ、スポーツ、料理など)を楽しんでいます！

病院見学はここを見て

研修医室の居心地の良さ、救急外来で救急対応を頑張っている先輩研修医を見てみてください。どの診療科も教育体制ができているので、ぜひ自分が気になっている科を見学してください。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(一般外来1クール含む)						外科	小児科	産婦人科	精神科	救急	救急
2年次	地域医療	自由選択										

お問い合わせ先・担当

総務課 〒010-1495 秋田市上北手猿田字苗代沢222-1 FAX.018-829-5255

☎ 018-829-5000 ✉ kensyu@akita-med.jrc.or.jp

URL: <http://www.akita-med.jrc.or.jp/pages/s-kensyu-1c>



秋田厚生医療センター

担当医療圏は秋田市北部から、隣接する男鹿市、潟上市、南秋田郡に及び、圏内救急患者の多くが当院を受診します。よって、救急患者数、救急車受入数は県内トップレベルであり、その疾患分布、重症度には偏りがありません。「地域全体」を診ていると言えます。臨床研修の売りは、①救急部におけるジェネラリスト研修と各科におけるスペシャリスト研修の融合と、②当院の救急をマスターすれば、県内のどこに行っても怖くないことです。



病院概要

- 一般病床数 429床 ●感染症病床数 2床 ●診療科数 27科 ●休診日 土日祝日、8/13午後～8/14、12/30～1/3
- 外来患者数 1,079人/日 ●入院患者数 388人/日 ●救急患者数 19,942人/年 ●救急搬送数 3,527人/年
- 指導医数 61人 ●1年目研修医 9人 ●2年目研修医 7人



指導医

消化器外科 柴田 聡
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

研修医

1年次 香曾我部 杜雄
(秋田県生まれ/秋田大学出身)



▲研修医同士で症例についてディスカッション ▲麻酔科研修の様子

指導医からのメッセージ

卒後数年間は、医療のプロフェッショナルとしての考え方や動き方、同僚・先輩・後輩・多職種との関わり方の土台を形成する大切な時間です。1988年～1989年に秋大病院と当院(土崎にあった秋組)の研修で形作られた私の土台は今も変わりません。当院は皆さんに、一般的で偏りのない多くの患者さんと格闘し、多くの人々に関わる濃密な環境を提供します。皆さんはこの濃密な環境で、将来どの方向に進んでも揺るがない、プロフェッショナルの強固な土台を作ることができるでしょう！

先輩からのメッセージ

令和5年は研修医フルマッチ！あなたの力が必要です！

この病院を研修先にした理由

私は地域枠入学であり秋田県内で働くなら診療科と症例数が多い病院で働こうと思いました。見学では研修医室の設備、研修医の待遇、食堂の美味しさなどに魅力を感じて当院を志望しました。働き始めてからは予想以上の患者の多さ、当直の忙しさ、症例の幅、食堂のおばちゃんのご飯の盛りに奮闘する毎日です。外科や救急など忙しい科もあればマイペースに研修を進められる科もあり、メリハリをつけながら頑張って研修を行える所だと思います。希望があればたすき掛け研修も可能です。

研修生活について

通常の帰宅時間は17時～18時ですが、診療科や17時以降の講義、カンファレンス等の有無によって変わります。科によっては早

く終わる場合も多いです。1年目前半は月水金朝7:40からの講義で、救急対応の1st touchを学びます。一部の外科では朝カンファレンスがあります。時間外の拘束や休日出勤は科ごとで異なります。当直明けは完全にフリーです。

病院見学はここを見て

救急科を見学して実際の救急の現場を見てほしいです。美味しいご飯を食べ、綺麗な研修医室で研修医とお菓子を食べながら色々な話をし、一緒にお茶しましょう。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科				外科	総合診療	救急	麻酔科	小児科		
2年次	産婦人科	救急	精神科	地域医療	自由選択							

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒011-0948 秋田市飯島西袋1-1-1 FAX.018-880-3040

☎ 018-880-3000 ✉ akikumi@akikumihsp.com

URL: <http://www.akikumihsp.com/recruit-resident-junior.shtml>



中通総合病院

開設以来「いつでも、どこでも、だれでも」「患者の立場に立つ親切で信頼される良い医療」をめざし、365日24時間の救急医療を行っています。各診療科の連携が良く、症例数も多く、研究発表や学会発表にも積極的に取り組んでいます。新臨床研修制度以前(昭和43年～)からスーパーローテートによる初期研修に取り組んでおり、専門研修にも力を入れています。あらゆる分野で高度な医療の提供に努めており、中でも「がん」や「循環器系」の分野では県内でも先進的な医療を提供しています。

病院概要

- 一般病床数 450床 ●診療科数 23科 ●休日 土日祝日、年末年始
- 外来患者数 640人/日 ●入院患者数 365人/日 ●救急患者数 13,737人/年 ●救急搬送数 3,413人/年
- 指導医数 46人 ●1年目研修医 3人 ●2年目研修医 2人



研修医

1年次 間杉 健輔
(秋田県生まれ／秋田大学出身)

指導医

腎臓リウマチ科 奥山 慎
(秋田県生まれ／秋田大学出身)



▲導入研修の様子

▲週1回のプライマリケアセミナー

指導医からのメッセージ

多くの医師にとって、避けられない業務は全科救急です。研究職に就くか専門分野で開業しない限り、きっと全科救急からは逃れられません。「ベテランになっても全科救急レベルは初期研修終了時とさほど変わらない」というベテラン医師からのコメントもちらほら耳にします。中通総合病院では、さほど急かされない環境で、優しいスタッフと和気あいあいとしたトレーニングが受けられます。ガチ勢もエンジョイ勢もお楽しみいただけます。

先輩からのメッセージ

最高の環境です

この病院を研修先に選んだ理由

当院の研修はファーストタッチの多い研修です。問診から診察、検査、治療方針まで自分で考えながら診療することができ、自分で考えて動く力が身に付きます。また適宜指導医の先生とも相談し、フィードバックを受けることもできます。そのような研修環境と、秋田市中心部に位置するという立地の良さから当院を研修先に選びました。また他職種の方々が驚くほど優しく、アドバイスをいただくことも多々あり温かい環境でのびのびと研修することができていると感じています。

研修生活について

普段は定時に帰宅することができています。午後の救急外来が忙しい日など、やる気があれば残ることもできます。また循環器

内科ローテート中の当番日では呼び出しがあります。休日は自宅ゆっくりしたり、遊びに出かけたりしています。

病院見学はここを見て

研修医がローテートしている科をまわり、実際に研修医がどのように動いているのかを見るのがオススメです。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	内科	救急	麻酔科	外科				
2年次												

お問い合わせ先・担当

臨床研修担当部 〒010-8577 秋田市南通みその町3-15 FAX.018-831-9418

☎ 018-833-1122 ✉ meiwajin@meiwakai.or.jp

URL: <https://www.meiwakai.or.jp/nakadori/clinical-training/early-clinical>



大館市立総合病院

当院は、地域唯一の中核病院としてその役割を十分に認識し地域の医療を守っていけるようこれまで活動してきました。当地域は日本でも有数の少子高齢化、医師不足の地域であり、それゆえ医療における最後の砦として、当院の医師たちは覚悟を持って診療にあたり、またその卓越した診療技術を発揮してます。そのため当院での研修は、多くの疾患を網羅的に経験することが可能であり大変貴重です。また、全科オンコール体制にあるため、プライマリーケアのみならず各専門領域の初期対応も経験することができます。

病院概要

- 一般病床数 375床 ●精神病床数 60床 ●感染症病床数 2床 ●結核病床数 6床 ●診療科数 25科
- 休日 土日祝日、12/29～1/3 ●外来患者数 976人/日 ●入院患者数 261人/日 ●救急患者数 6,984人/年
- 救急搬送数 2,417人/年 ●指導医数 30人 ●1年目研修医 9人 ●2年目研修医 7人



研修医

1年次 古川 結香
(青森県生まれ／弘前大学出身)

指導医

小児科 丹代 諭
(青森県生まれ／弘前大学出身)



▲気管挿管実習オリエンテーション

▲離島研修報告会

指導医からのメッセージ

当院は初期研修に必要なプライマリケアがしっかり学べる病院です。救急外来は研修医が中心となって行いますが、上級医も必ず院内にスタンバイしています。また、専門科がほぼそろっており、適切なフィードバックが受けられます。総合診療科や三次救急医療は八王子医療センター、千葉北総病院と連携して研修できる体制になっています。小児科では特に外来診療研修に力を入れています。弘前大学と秋田大学が連携して診療体制を構築しています。

先輩からのメッセージ

数多くの症例により救急外来でのプライマリーケア能力の獲得

この病院を研修先に選んだ理由

明るくあたたかい雰囲気と手厚い研修体制に惹かれ、当院を選択しました。指導医の先生方だけでなく、コメディカルスタッフの方、事務の方もとても親切で、分からないことも優しく丁寧に教えてくださり、病院全体で研修医を育ててくださいます。また、幅広い救急対応の経験ができることも魅力です。当院は大館・鹿角地域をにう総合病院であり、プライマリケアから高度な医療まで幅広い疾患を学ぶことができます。ぜひ、病院見学や実習にいらしてみてください。

研修生活について

診療科によりですが、17～18時くらいに帰宅できることが多いです。帰宅後に呼び出しのある科は少ないため、自分の勉強や

プライベートなどに時間を使うことができます。当直と日直は合わせて月4回程度です。当直明けは休みが確保されています。研修医のみの部屋があるので、同期や先輩方と日々の診療について相談したり、疑問を解決しあったりできます。

病院見学はここを見て

どの診療科も優しく教えてくださいますが、小児科や外科に見学に来る学生さんが多いです。研修医室にも遊びに来てみてください。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエン											
2年次												

お問い合わせ先・担当

総務課 〒017-0885 大館市豊町3-1 FAX.0186-42-2055

☎ 0186-42-5370 ✉ soumu@odate-hp.odate.akita.jp

URL: <http://www.odate-hp.odate.akita.jp/med/ctn.html>



能代厚生医療センター

医療圏が非常に広範で、秋田県北部のほぼ全市町村の他に青森県深浦町までの日本海沿岸に及び、小児から高齢者医療、救急から慢性疾患まで多彩な患者さんが集まり、秋田県北部と青森県南部の医療を背負っています。また、この広範な地域における救急患者の70%以上が当院を受診され、幅広い疾患に対するプライマリーケアを修得できます。内科系、外科系、皮膚科、精神科等、多くの分野で施設認定を受けています。



病院概要

- 一般病床数 329床 ●精神病床数 60床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 24科
- 休診日 土日祝日・8/13(午後)～8/14、12/30～1/3 ●外来患者数 753人/日 ●入院患者数 319.8人/日
- 救急患者数 10,660人/年 ●救急搬送数 2,419人/年 ●指導医数 31人 ●1年目研修医 2人 ●2年目研修医 4人

Voices!



指導医

整形外科 久保 均
(福島県生まれ／秋田大学出身)

研修医

1年次 佐藤 皓亮
(秋田県生まれ／秋田大学出身)



▲研修医室で電子カルテをチェック！



▲救急医学会認定ICLSコース！

指導医からのメッセージ

当院は地域の中核病院であり、一般的な病気から専門的な疾患、急性期から慢性期まで、多岐にわたる症例を経験できます。更に少人数制としているため、各科には研修医が一度に一人しかおらず指導医を独り占めです。実際の手技や検査、指導などを直接、マンツーマンで受けることができます。研修プログラムも研修医の自主性を尊重し、各個人の希望や適正に応じて随時変更できる自由度の高いものとしており、自分のペースでじっくり、しっかり研修したい方にはうってつけかと思います。

先輩からのメッセージ

やりたいことを独り占めできる病院です

この病院を研修先に選んだ理由

当院を選んだ一番の理由は、少人数制であるため各診療科を回るときは原則研修医一人となり、経験したい症例・手技や上級医からの指導を独占することができるからです。研修医の人数が少ないため、その分上級医の先生方が研修医一人一人の個性を理解し、それぞれに合わせた指導をしてくださっているように感じます。また、非常に広範な医療圏を持つ地域の中核病院ということで、救急外来で多岐にわたる症例を経験できる点も魅力に感じ、当院での研修を選びました。

研修生活について

緊急の検査や手術が入った場合などたまに遅くなることはありますが、基本的には午後五時に業務が終了します。土日祝日は原

則休みとなっており、当番や呼び出しなどはこちらから希望した場合のみです。その為、休息や趣味の時間も十分に取ることができます。当直明けも原則休みになっておりますので、ご安心ください。

病院見学はここを見て

一度病院見学に来ていただければ、当院の居心地の良さを感じ取ることができると思います。僕ら研修医が充実した研修医生活を送っている様子をぜひ見に来てください。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエン				内科				外科	救急	麻酔科	産婦人科
2年次	精神科	小児科	地域医療						自由選択			

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒016-0014 能代市落合字上前田地内 FAX.0185-55-0123

☎ 0185-52-3111 ✉ somu@yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp

URL: <http://yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp/c4.shtml>



由利組合総合病院

秋田県南部沿岸、日本海に面し鳥海山の麓に広がる由利本荘・にかほ二次医療圏(人口約10万人)を対象とする地域中核病院であり、救急から急性期医療、周産期医療、小児医療、在宅医療、へき地医療等、様々な医療分野を手厚くカバーしております。当院の臨床研修指定病院としての歴史は古く(昭和56年指定)、平成16年の臨床研修必修化以前から、秋田大学のみならず、様々な出身大学より研修医を数多く受け入れて来ました。



病院概要

- 一般病床数 602床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 24科 ●休診日 土日祝日・8/13(午後)～8/14、12/30～1/3
- 外来患者数 921人/日 ●入院患者数 350人/日 ●救急患者数 10,380人/年 ●救急搬送数 2,536人/年
- 指導医数 37人 ●1年目研修医 8人 ●2年目研修医 9人

Voices!



指導医

血液内科 鶴生川 久美
(群馬県生まれ／秋田大学出身)

研修医

1年次 三浦 宇拓
(秋田県生まれ／秋田大学出身)



▲見学に来て雰囲気の良いを感じてください ▲研修医勉強会。みんな真剣！

指導医からのメッセージ

当院の初期臨床研修プログラムは、研修医と何度も面談しながら出来るだけ本人の要望を取り入れ、柔軟かつ自由選択性の高いプログラムにしています。診療科の特徴としては、産婦人科と小児科のスタッフが充実し、産婦人科は年間分娩約350件、手術は約200件あり、偏りなく研修できます。外科希望研修医は2年目終了までに約30例執刀し、他とは一桁違う経験数です。心臓血管外科も研修できます。常勤麻酔科医は4名在籍し、麻酔科は人気があります。

先輩からのメッセージ

最高に雰囲気が良い病院です！

この病院を研修先に選んだ理由

雰囲気が良い。病院見学に訪れた際、挨拶が当たり前のよう飛び交う光景には感動を覚えました。その雰囲気の良さはそのまま職場に反映されており、指導医はもちろん、メディカルの方々からも優しく教えを賜り、日々成長を実感しております。柔軟性の高いプログラム。回る科を暫定で決めておく、途中で変更するなど可能です。たすき掛け制度ももちろんあります。志望科の決まっていない私にとって非常に魅力的でした。研修医室の環境、福利厚生等も恵まれており、この病院を選んで正解でした！

研修生活について

帰宅時間はローテート中の診療科により異なります。土日や呼び出しについても診療科、指導医の先生によっても変わります。

しかし、有給休暇などは取りやすい雰囲気であり、やる気次第でどこまでも経験させて貰えるため、研修医一人一人に合った研修生活が送れます。

病院見学はここを見て

雰囲気の良さ。挨拶。研修医の働いている様子。研修医室の居心地も是非感じて頂きたいです。見学する科も研修医が回っている科から選べるので、どうぞ気軽にお越しください。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次					内科			小児科	産婦人科	外科		救急
2年次	精神科	地域医療						自由選択				

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒015-8511 由利本荘市川口字家後38 FAX.0184-27-1277

☎ 0184-27-1200 ✉ soumu1@yuri-hospital.honjo.akita.jp

URL: <http://yuri-hospital.honjo.akita.jp/recruit-resident-info.shtml>



本荘第一病院

【サポート】上級医だけでなく、病院として研修医を優しく丁寧にサポートします。【救急対応】救急は一般病院における標準的救急、二次救急医療圏です。【総合診療科/外科】外科的診断/治療だけでなく、内科的疾患も自前で治療を行う総合診療科を併設しています。【地域医療】「地域と手をつなぐ医療」という病院理念が示すように医療は地域と密着しているべきとの考えから、地域を盛り上げるべく種々のイベントも行っています。



病院概要

- 一般病床数 142床 ●診療科数 15科 ●休診日 第4土曜日、日祝日、8/13～14、年末年始
- 外来患者数 428人/日 ●入院患者数 108人/日 ●救急患者数 3,927人/年 ●救急搬送数 773人/年
- 指導医数 15人 ●1年目研修医 0人 ●2年目研修医 0人



卒業生

佐藤 真生
(秋田県生まれ/関西医大出身)

指導医

外科/消化器外科、緩和ケア 八木 史生
(京都府生まれ/福井大学出身)



▲指導医と共に内視鏡検査(ERCP)

▲救急外来を担当

指導医からのメッセージ

私は学生の頃から、「診断から看取りまで一貫した医療に従事したい」という思いがありました。しかし、現在の細分化された医療ではなかなか難しい状況です。そんな中で当院に病院見学を行った際に、この病院ならその思いを遂げられそうだと、と思いました。患者さんの訴えに耳を傾け、一緒に考え、ともに解決策を考えていく。地域の中規模病院ならではの医療、一緒に経験してみませんか。

先輩からのメッセージ

研修医もどんどん診療に参加できます！

この病院を研修先に選んだ理由

「研修医の裁量が大きい」事です。マッチング先を考え始める5年生時、研修医が上級医と一緒に治療に参加出来るとの噂を聞いて見学したのが始まりです。病棟管理から救急車対応まで雑用メインでなく研修医がファースト対応できる環境があると共に、任せきりにしない上級医のバックアップ体制や、反省点や改善点をフィードバックするカンファレンスも充実しています。研修医がメインとなって対応するには、忙し過ぎず暇過ぎず成長出来る、ちょうどいい病床数であると実感しています。

研修生活について

普段の帰宅時間は17～18時である事が多いです。土曜日の午前中は研修している科の回診やドック診察当番がある週もあり

ますが、午後は基本にお休みで、日曜日は研修医は完全にお休みです。研修医は基本的には土日の呼び出しはありません。休日は当院に地域医療研修に来ている昭和大学や東京慈恵会医科大学の研修医さん達と遊びに行ったりしています。

病院見学はここを見て

研修医が行う救急外来や午後診察外来、病棟管理を見学してはいいです。また、地域医療研修中の昭和大学や東京慈恵会医科大学の研修医さん達との関わりも良い刺激になると思います。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科	内科	内科	内科	救急	救急	救急	救急	救急	救急	救急
2年次	地域医療	精神科	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択

お問い合わせ先・担当

秘書課 〒015-8567 由利本荘市岩瀬下110 FAX.0184-22-0120
☎ 0184-22-0111 ✉ seiran@mail.edinet.ne.jp
URL: <http://www.honjodaiichihp.com/doctor/index.html>



市立角館総合病院

日本一深い田沢湖や秘境乳頭温泉郷、みちのくの小京都角館武家屋敷等の観光地があり、当院のベースデザインは武家屋敷調かつアーバンな佇まいが印象的で、国指定名勝：桧木内川堤のソメイヨシノが望めます。3階の医局から、1階の外来・検査部門や2階の一般病棟・手術室へは非常にアクセスが良く、機能的に配置された構造です。研修科以外の手術参加や検査・手技症例を積めるため、自分のペースで安心して研修に望めます。



病院概要

- 一般病床数 170床 ●精神病床数 28床 ●診療科数 15科 ●休診日 土日祝日、12/29～1/3
- 外来患者数 385人/日 ●入院患者数 117人/日 ●救急患者数 3,993人/年 ●救急搬送数 918人/年
- 指導医数 10人 ●1年目研修医 2人 ●2年目研修医 1人



研修医

1年次 吉田 創
(岩手県生まれ/東北医科薬科大学出身)

指導医

消化器内科 峯岸 洋介
(栃木県生まれ/昭和大学出身)



▲手厚いトレーニング

▲診療メインストリート

指導医からのメッセージ

当院は高齢化の進んだ地方都市の中核病院として機能しているため、高齢者に多い一般的な疾病を幅広く経験することができます。定員2名、医局も小規模のため、皆顔見知りで暖かく指導しています。積極的に研修に取り組む人、ゆっくりとマイペースで研修に取り組む人、どちらも大歓迎です。角館は桜と武家屋敷で有名な昔ながらの観光地です。地域住民は柔和で人情味に溢れ、スタッフも非常に協力的で、精神的ストレスを感じず充実した研修ができます。

先輩からのメッセージ

地域医療が充実しています

この病院を研修先に選んだ理由

秋田市と盛岡市の間に位置している地域のため、地域医療に接する場が多いと思います。そのため、秋田大学総合診療医センターによる勉強会などを行っています。研修は大学や他の市中病院と連携しており、角館にない診療科はそちらで回ることができます。11ヶ月は選択なので自由度が高いプログラムです。是非病院見学にいらしてください。

研修生活について

勤務時間は朝8:30から17:15までで、帰りが遅くなることはほとんどありません。土日の呼出しも基本的にありません。

病院見学はここを見て

整形外科の手術症例、消化器内科での内視鏡検査症例が豊富なので、ぜひ見学していただきたいです。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科	内科	内科	内科	内科	精神科	小児科	産婦人科	外科	救急	救急	救急
2年次	地域医療	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒014-0394 仙北市角館町岩瀬3 FAX.0187-54-2715
☎ 0187-54-2111 ✉ kakubyu-hp@city.semboku.akita.jp
URL: <https://kakunodate-hp.com/news/recruit/intern/>



大曲厚生医療センター

診療圏唯一の大規模地域中核病院です。疾病構造(R3年度)は新生物が33%と高く、消化器系11%、呼吸器系7%、腎尿路系6%であります。主要死因別死亡率からみると悪性新生物38%、循環器系19%、呼吸器系19%、消化器系6%となっており患者状況からみてもいわゆる4疾病の疾病構造に占める割合が高く、疾病予防を中心とした、がん診療等保健予防活動に取り組み、健康教育・生活習慣の改善に努めています。



病院概要

- 一般病床数 433床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 21科 ●休診日 土日祝日、8/13(午後)～8/14、12/30～1/3
- 外来患者数 773.9人/日 ●入院患者数 378.8人/日 ●救急患者数 12,546人/年 ●救急搬送数 3,405人/年
- 指導医数 45人 ●1年目研修医 6人 ●2年目研修医 8人

Voices!

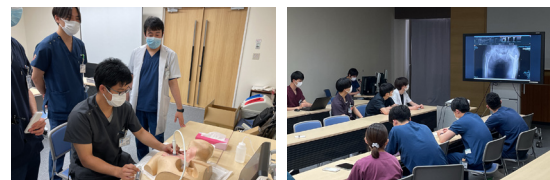


研修医

1年次 浅野 李湖
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

指導医

呼吸器外科 中川 拓
(東京都生まれ/秋田大学出身)



▲指導医講義

▲月2の救急画像検討会

指導医からのメッセージ

当院は年間3千人を超える救急搬送患者数を受け入れている地域中核病院です。最近では心筋梗塞、脳卒中に対する緊急治療や、整形外科手術が増加しています。またがん治療に対しては、診断・手術だけでなく、化学・放射線療法さらに緩和ケア科での終末期医療まで当院で行っており、県南の中心的な役割を担っています。交通アクセスは抜群、美しい山々に囲まれ、アフターも充実しています。「毎月花火が打ち上がる街、大曲」でぜひ一緒に働いてみませんか。

先輩からのメッセージ

生き生きと働くことができる病院

この病院を研修先にした理由

病院見学の際、病院全体の雰囲気が良いこと、先生方が生き生きと働いていたこと、メディカルの方々が優しいことがとても印象的でした。また、診療圏唯一の大規模地域中核病院なので幅広くcommo diseasesを経験できること、優しくて熱意あふれる指導医の先生が多く、多くの手技を経験できることが魅力的でした。雰囲気の良いこの病院で医者人生をスタートしたいと思い、選びました。

研修生活について

病院全体として『定時を守ろう』という雰囲気があり、基本的に時間外のコールには当番医が対応しています。診療科にもよりますが時間外コールは1、2日/週程度です(研修医への時間外コー

ルのない科もあります)。土日は当番や当直がない日は完全にフリーなので大仙市以外や県外へのお出かけも可能です。趣味の時間は沢山作れると思います。

病院見学はここを見て

病院見学は研修医の回っている診療科にするのがおすすめです。研修医の働く様子が見れたり、研修についてのお話が聞けたりします。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(一般内科・循環器科・消化器科)						救急		外科・小児科・産婦人科・精神科			
2年次	地域医療	一般外来研修		自由選択・8週相当の救急当直								

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒014-0027 大仙市大曲通町8-65 FAX.0187-63-5406

☎ 0187-63-2111 ✉ info@okmc.jp

URL: <http://www.okmc.jp/c4.shtml>



市立横手病院

当院は明治22年に開設された秋田県で最も歴史のある急性期病院です。中規模病院ではありますが、糖尿病内分泌内科や外科、整形外科も充実しており、特に消化器センターを有する消化器内科は、県内トップクラスの上部下部消化管内視鏡検査数を誇ります。また病状が安定した後も入院療養を継続し安心して在宅復帰できるよう「地域包括ケア病棟」を設置し、地域の皆様に良質な医療を提供できる体制づくりに努めています。



病院概要

- 一般病床数 225床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 17科 ●休診日 土日祝日、12/29～1/3
- 外来患者数 557.1人/日 ●入院患者数 148.5人/日 ●救急患者数 5,332人/年 ●救急搬送数 997人/年
- 指導医数 21人 ●1年目研修医 4人 ●2年目研修医 4人

Voices!

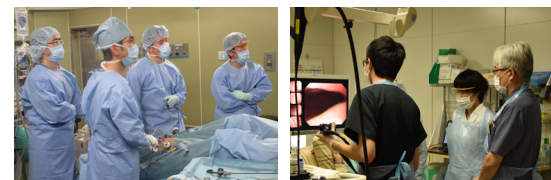


指導医

消化器内科 船岡 正人
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

研修医

1年次 室本 大河
(新潟県生まれ/秋田大学出身)



▲助手として手術に参加

▲指導医と共に内視鏡検査

指導医からのメッセージ

当院は、研修医が経験・習得できる手技が圧倒的に多く、プライマリーケアを学び基本手技を習得するには最適な環境です。特に消化器内科では集中して症例を経験することができます。2年目の研修終了時点では、ルーチンの上部・下部内視鏡検査、超音波検査を問題なく行えるようになり、胃粘膜下層剥離術(ESD)も経験できます。また、近年は糖尿病内分泌内科や循環器内科、外科、整形外科も充実しており、後期研修やたすきがけで選択する病院としても定評があります。

先輩からのメッセージ

充実した研修生活を！

この病院を研修先にした理由

見学に行った際に雰囲気が良かったことです。研修医同士だけでなく、指導医の先生も気軽に相談に乗れる環境づくりがされています。各々の科を回る際も研修医に1人指導医がつき、手技を多く経験することができます。「多くの患者さんを診る」といった点では少し弱いかもしれませんが、逆に1人の患者さんに多くの時間をかけられるため、一つ一つの症例にじっくり向き合うことができます。また福利厚生がよく、休みを自由に取れるため、趣味や自分の時間を大切にできます。

研修生活について

普段の帰宅時間はまったりして18時過ぎです。それ以降の帰宅時間になることは気合がある日以外ありません(自分は他の研修

医や上級医に質問などしに行きます)。土日も自由にできることが多いです。2年目になると当直業務や午後外来などがあり、1年目に比べるとやや忙しくなりますが、むしろそれでちょうどいいくらいかもしれません。

病院見学はここを見て

病院の雰囲気を一番に見て欲しいです。研修医はどんな込み入った質問でも答えると思うのでなんでも聞いてください。見学に来たら消化器内科を見学するのがおすすめです。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急	外科	小児科		産婦人科	精神科
2年次	地域医療	自由選択										

お問い合わせ先・担当

総務課 〒013-8602 横手市根岸町5番31号 FAX.0182-36-1782(代表)

☎ 0182-32-5001(代表) ✉ yokote-byoin@city.yokote.lg.jp

URL: <https://www.yokote-mhp.jp/participants/recruitmentclinical>



平鹿総合病院

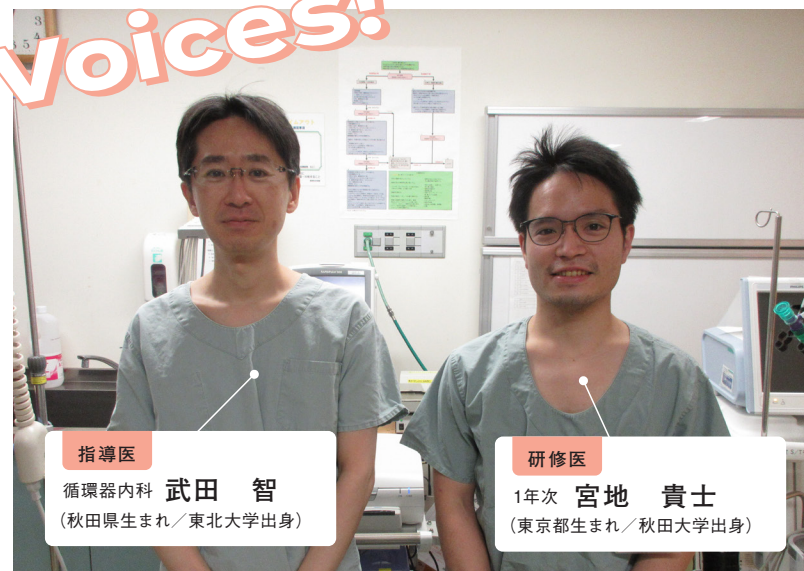
横手市およびその周辺の秋田県南部の中核病院として、秋田県の救急医療を担っています。救急から在宅医療まで一貫して患者さんに責任をもって医療にあたれる総合病院です。周囲は自然豊かで温厚な人柄の地域で、院内は誰もが挨拶しあう明るい病院です。研修医も地域の方々から大事にされ、また頼りにもされています。30代から40代の中堅医師が多く在籍しており、自由な雰囲気の医局です。

病院概要

- 一般病床数 558床 ●結核病床数 6床 ●診療科数 25科 ●休診日 土日祝日、8/13(午後)～8/14、12/30～1/3
- 外来患者数 807人/日 ●入院患者数 357人/日 ●救急患者数 10,055人/年 ●救急搬送数 2,793人/年
- 指導医数 42人 ●1年目研修医 4人 ●2年目研修医 3人



Voices!



指導医

循環器内科 武田 智
(秋田県生まれ/東北大学出身)

研修医

1年次 宮地 貴士
(東京都生まれ/秋田大学出身)



▲形成外科による縫合練習風景



▲腹部超音波研修風景

指導医からのメッセージ

当院の研修は、「実践型」の研修です。忙しいですが、頼もしい先輩研修医や指導医と一緒に診療していく中で、成長を日々実感できます。様々な症例や主術者としての手術を必要十分な量で経験できるだけでなく、一人の医師として患者さんに向き合う態度や勉強し続ける姿勢も最初の2年間という大事な時期に身に付けることができます。まずは見学に来て、研修医が生き生きと研修している様子を見てください。

先輩からのメッセージ

主治医として患者に向き合う研修を

この病院を研修先に選んだ理由

研修医も主治医となり責任感をもって患者さんの診療に当たることの魅力を感じたからです。診断や治療はもちろんですが、入院中に起きる様々な困りごとへの対応、コメディカルとの連携、退院支援、さらにはお看取りまで主治医がやることはたくさんあります。ファーストコールが研修医にも来るため、病棟患者の急変や救外からのコンサルトを受け、限られた時間のなかでアセスメントし方針を決め指導医に相談する。失敗も多くありますがその経験を次の診療に生かしていく、そんな研修を積みみたいと思い平鹿病院を選びました。

研修生活について

診療科にもよりますが外科や循環器など忙しいときは病院に残っていることが多いです。病態が時間ごとに変化する集中治療

の患者さんがいれば何かあった際にすぐ駆け付けたいからです。自分の時間もちろん取れるので同期や先輩、コメディカルの方々と飲みにいったり、登山に行くこともあります。

病院見学はここを見て

血液内科、循環器内科、外科、消化器内科、脳外科

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科	内科	内科	内科	外科	救急	自由選択				
2年次	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択							

雄勝中央病院

地域中核医療施設・救急指定病院として小児から高齢者までの幅広い疾患に対応し、災害拠点病院としての機能充実を図っています。一般診療では生活習慣病、慢性疾患はもとより、手術、化学療法から緩和ケアまでのがん治療、周産期医療、小児医療、及び透析センターでの人工透析など地域の二次医療を担っています。脳卒中、外傷も多く、初期診療から手術、リハビリの機能回復支援という一連の診療を行っています。院内には訪問看護ステーションもあり、地域医療機関と連携し在宅医療にも力を入れており、地域に密着した医療を行っています。



病院概要

- 一般病床数 362床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 21科 ●休診日 土日祝日、8/13(午後)～8/14、12/30～1/3
- 外来患者数 531人/日 ●入院患者数 177人/日 ●救急患者数 6,483人/年 ●救急搬送数 1,210人/年
- 指導医数 18人 ●1年目研修医 0人 ●2年目研修医 0人

Voices!



指導医

脳神経外科 大塚 聡郎
(長野県生まれ/秋田大学出身)

卒業生

耳鼻咽喉科 中津 若菜
(群馬県生まれ/秋田大学出身)



▲病棟管理



▲充実した図書館

指導医からのメッセージ

秋田県の最南端の地。穏やかな土地柄で、秋田美人の多い街、お酒が美味しい街です。一方、人口減少、高齢化、医師不足の最先端でもあります。当院は地域の中核病院です。医師不足に悩まされながらも、各科の医師は個性的で、仲がよく職場環境はアットホーム。地域医療に突きつけられた現実を実感しつつ、地域医療の奥深さを学ぶ事ができます。日常診療では、人間の有り様を目の当たりにする事柄が満載で、非常にドキドキさせられます。近い将来、日本中の地域が迎える局面・実態の『地域医療』がここにありません。地域の患者さんと一緒に医療を考えてみませんか？！

先輩からのメッセージ

医師としての原点は雄勝で学んだこと

この病院を研修先に選んだ理由

学生時代、地域医療研修で当院を訪れました。指導医の先生方が情熱的かつ個性的であり、充実した研修をすることができました。医師も看護師もその他の職員も、患者さんの話をよく聞いて対応が優しく丁寧なところが印象的でした。そんな病院の雰囲気を好ましく思い、研修先に選びました。研修終了してからはしばらく経ちますが、当時学んだ心構え・患者さんに対する姿勢などは、自分の医師としての原点となっています。

研修生活について

研修医だけでなく、院長先生をはじめ、先生方と医局旅行で温泉に行ったことが思い出の一つですが、普段の研修生活が特別な時間でした。当院は先生方との距離が近く、アットホームな雰

囲気で居心地が良い病院です。だから卒業してもここに戻って来ました。今も当時と病院の雰囲気は変わっておらず、研修医当時を知る先生や同期と一緒に働いています。

病院見学はここを見て

老若男女さまざまな患者さんがフリーアクセスで受診されます。初期対応を学ぶのに最適な病院です。研修医が一人になることはなく、指導医のフィードバックがあり、スムーズにスキルアップできます。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科	内科	内科	内科	救急	外科	小児科	産婦人科	救急	精神科		
2年次	地域医療	自由選択										

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒013-8610 横手市前郷字ハツ口3-1 FAX.0182-33-3200

☎ 0182-32-5121 ✉ kensyu@hiraka-hp.yokote.akita.jp

URL: <http://www.hiraka-hp.yokote.akita.jp/recruit-resident-junior.shtml>



お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒012-0055 湯沢市山田勇ヶ岡25 FAX.0183-73-3749

☎ 0183-73-2171 ✉ ogachi-1@lily.ocn.ne.jp

URL: <http://www.ogachi-hsp.jp/recruit-resident-program-02.shtml>



秋田県
臨床研修病院
特徴一覧

臨床研修病院 特徴一覧	プログラム			当 直				
	自由選択	独自の必修科	県外協力病院	当直体制	当直回数	当直時間	当直明け	ファーストタッチ
秋田大学医学部附属病院	48週	—	○東京医科歯科大学病院	1年次：オンコール体制 2年次：オンコール体制	4回	17:00～8:30 (オンコール)	通常勤務	日直時：5回 当直時：5回
市立秋田総合病院	48週	麻酔科4週 救急12週(救急8週＋当直)	—	1年次：副直のみ 2年次：当直業務あり(上級医がサポート)	3～4回	当直／17:00～8:30 副直／17:00～22:00	当直：完全休暇 副直：通常勤務	—
秋田赤十字病院	48週	救急12週(救急8週＋当直)	○置戸赤十字病院(北海道) ○礼文町国民健康保険船舶診療所(北海道)	研修医2名(1年次、2年次) 指導医(内科系・外科系)の計4名体制	5回	宿直／17:00～22:00 日直／8:30～17:00	通常勤務	日直時：10回 当直時：6回
秋田厚生医療センター	30週	外科8週、地域医療8週 麻酔科4週、総合診療4週(一般外来) 救急12週のうち麻酔科4週可	—	1年次：4～8月夜研修(2年目当直と共に)、 9月～当直(指導医と共に) 2年次：当直(指導医と共に)	3回	当直／17:00～8:30 夜間研修／17:00～22:00	当直：完全休暇 夜研修：通常勤務	日直時：10回 当直時：15回
中通総合病院	31週	内科35週 地域医療8週 救急12週(救4週＋救急麻酔4週＋当直)	—	1年次：3名体制(研修医1名、上級医2名) 2年次：3名体制(研修医1名、上級医2名)	3～4回	22:00～8:45	休み	日直時：10回 当直時：5回
大館市立総合病院	48週	救急12週(救急8週＋当直)	○弘前大学医学部附属病院 ○日本医科大学千葉北総病院 ○東京医科大学八王子医療センター ○沖縄県立八重山病院 他	1年次：上級医1名と研修医1名 2年次：上級医1名と研修医1名	3～5回	17:15～8:30	勤務免除	日直時：9回 当直時：12回
能代厚生医療センター	34週	内科35週、外科5週 救急12週(救5週＋救急麻酔5週＋当直)	○岩手医科大学医学部附属病院 ○宇久診療所(長崎県)	1年次：上級医と一緒に 2年次：研修医1人体制	3～4回	17:00～8:30	休暇	日直時：10回 当直時：5回
由利組合総合病院	40週	救急12週(救急8週＋当直)	○東北大学	1年次：A当直のみ(上級医1名の見学介助) 2年次：B当直を1人体制	3～4回	A当直／17:00～22:00 B当直／22:00～8:30	診療業務の 都合がつき次第休暇	日直時：7回 当直時：7回
本荘第一病院	40週	救急12週(救急8週＋当直)	○礼文町国民健康保険船舶診療所	1年次：指導医とともに副当直医として当直 2年次：指導医のバックアップの元で当直	2～3回	17:00～8:30 途中仮眠あり	当直日翌日の 勤務時間は 8:30～12:00	日直時：1～3回 当直時：1～8回
市立角館総合病院	48週	救急12週＋当直	○岩手医科大学附属病院	1年次：指導医と一緒に 2年次：指導医と一緒に(または指導医院内待機)	最大2回	17:00～8:00	休暇または 半日休暇	日直時：10回 当直時：5回
大曲厚生医療センター	44週	救急12週(救急8週＋当直)	○東京ベイ・浦安市川医療センター (希望者に4～8週)	1年次：後半より上級医と一緒に見習い当直 2年次：研修医1人体制(指導医は待機)	3～4回	第一当直／21:00～8:30 第二当直／17:00～21:00	第一当直者は休暇	日直時：— 当直時：10回
市立横手病院	48週	小児科8週 救急12週(救急4週＋当直)	—	1年次：8月～見学、10月～指導医と共に22時まで、 1月～指導医と共に翌朝まで 2年次：研修医1人体制(指導医オンコール)、 ※CPA患者搬送時は、自動的に指導医が呼び出されます。	(2年次) 最大4回	17:15～8:30	勤務免除	日直時：— 当直時：7回
平鹿総合病院	44週	救急12週 (外科8週＋脳神経外科4週)	○東北大学病院	1年次：指導医と一緒に 2年次：A直は指導医と一緒に B直は研修医1人体制(指導医オンコール待機)	3～4回	A当直／17:00～22:00 B当直／22:00～8:30	A当直：通常勤務 B当直：休暇可能	日直時：5～8回 当直時：5～8回
雄勝中央病院	48週	—	○倶知安厚生病院 ○岩手県立宮古病院 ○名古屋第一赤十字病院 ○岩手県立山田病院	—	3～4回	17:00～8:30	休暇可能	—

秋田県 臨床研修病院 特徴一覧

臨床研修病院 特徴一覧	処遇・待遇				処遇・待遇		研修医の出身大学 (過去5年)		研修修了後の進路 (サブスベまたは専門領域、過去3年)		
	給与・賞与(税込)			手 当	休日・休暇	宿 舎	学会・研究会等への参加支援				
秋田大学医学部附属病院	1年次	給与 賞与	410,000円/月 年2回	通勤手当	●有給休暇(10日) ●夏季休暇(6日) ●その他特別休暇	有	病院敷地内、平成23年3月内部全面 リニューアル、2LDK、家賃25,203円 ／月、駐車場料金3,950円／月、共益 費別途	参加費・旅費補助	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○杏林大学 ○帝京大学 ○北里大学 ○愛知医科大学 ○信州大学 ○東京女子医科大学	○内科(消化器・神経・循環器・呼吸器・血液) ○皮膚科 ○耳鼻咽喉科 ○外科(消化器・呼吸器・心臓血管) ○脳神経外科 ○整形外科 ○産婦人科 ○麻酔科 ○小児科 ○精神科 ○眼科 ○泌尿器科 ○放射線科 ○救急科 ○総合診療科 ○公衆衛生 ○病理	
	2年次	給与 賞与	410,000円/月 年2回								
市立秋田総合病院	1年次	給与 賞与	400,000円/月 678,000円/年	住居、副直、 当直手当	●有給休暇(1年次15 日、2年次16日)●夏期 休暇(6月～10月の間に 5日)●年末年始	無	ただし、住宅手当支給有り	参加費・旅費支給	○秋田大学	○内科(循環器・消化器・神経・血液・糖尿病代謝) ○小児科 ○皮膚科 ○精神科 ○外科(乳腺) ○産婦人科 ○眼科 ○耳鼻咽喉科 ○泌尿器科 ○放射線科 ○麻酔科	
	2年次	給与 賞与	450,000円/月 1,035,000円/年								
秋田赤十字病院	1年次	給与 賞与	400,000円/月 100,000円/年	時間外、当直、 通勤、住居手当 など	●有給休暇 1年次：13日 2年次：15日	有	2～3LDK、バス・トイレ、冷暖房完備 自己負担額35,000～41,500円、 病院までの距離2Km	参加費・旅費補助	○秋田大学 ○旭川医科大学 ○札幌医科大学 ○東北医科大学 ○東北大学 ○山形大学 ○新潟大学 ○金沢大学 ○自治医科大学 ○東京女子医科大学	○内科(神経・循環器・血液・呼吸器・消化器) ○小児科 ○精神科 ○外科(消化器・乳腺・泌尿器・整形) ○産婦人科 ○耳鼻咽喉科 ○皮膚科 ○放射線科 ○麻酔 ○救急科 ○総合診療科	
	2年次	給与 賞与	450,000円/月 100,000円/年								
秋田厚生医療センター	1年次	給与 賞与	499,800円/月 756,942円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10 日、2年次20日)●特別 休暇(夏期休暇1.5日結 婚休暇、忌引)など	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○東北医科大学 ○北里大学 ○獨協医科大学 ○自治医科大学	○内科(循環器・消化器・神経・血液・呼吸器) ○小児科 ○精神科 ○外科(消化器・心臓血管・乳腺) ○整形外科 ○眼科 ○耳鼻咽喉科 ○泌尿器科 ○放射線科 ○麻酔科 ○皮膚科	
	2年次	給与 賞与	531,400円/月 1,250,400円/年								
中通総合病院	1年次	給与 賞与	418,500円/月 845,775円/年	時間外、当直、 通勤、住宅 緊急呼出手当 など	●有給休暇(1年次10 日、2年次12日)●年末 年始休暇(6日)●特別 休暇など	有	2DKマンション 自己負担月額1万円、病院まで徒歩5分	旅費支給	○秋田大学 ○東北大学 ○獨協医科大学 ○自治医科大学 ○聖マリアンナ医科大学 ○東京女子医科大学 ○大阪大学 ○関西医科大学	○内科 ○小児科 ○外科(消化器) ○整形外科 ○泌尿器科 ○脳神経外科 ○麻酔科 ○病理 ○救急科 ○眼科 ○放射線科 ○精神科	
	2年次	給与 賞与	436,000円/月 1,144,000円/年								
大館市立総合病院	1年次	給与 賞与	523,700円/月 517,075円/年	時間外、当直、 通勤、住居、 臨床研修医 検診業務手当	●有給休暇(1年次20 日、2年次20日)●夏季 休暇(4日)、●年末年始 休暇●特別休暇	無	マンション等を斡旋 家賃の55%を個人が負担 残り45%を病院が負担	旅費支給	○秋田大学 ○弘前大学	○内科(循環器・糖尿病代謝・消化器・呼吸器) ○小児科 ○精神科 ○外科(消化器) ○産婦人科 ○眼科 ○耳鼻咽喉科 ○麻酔科 ○リハビリテーション科 ○総合診療科	
	2年次	給与 賞与	537,900円/月 831,000円/年								
能代厚生医療センター	1年次	給与 賞与	499,800円/月 756,942円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10 日、2年次20日)●特別 休暇(夏期休暇1.5日、結 婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	年3回まで 参加費・旅費・宿泊費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○帝京大学 ○岡山大学	○内科(循環器) ○皮膚科 ○精神科 ○形成外科 ○産婦人科 ○泌尿器科 ○脳神経外科 ○麻酔科	
	2年次	給与 賞与	531,400円/月 1,250,400円/年								
由利組合総合病院	1年次	給与 賞与	499,800円/月 756,942円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10 日、2年次20日)●特別 休暇(夏期休暇1.5日、結 婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○東北大学 ○東北医科大学 ○福島県立医科大学 ○筑波大学 ○帝京大学 ○日本大学 ○聖マリアンナ医科大学 ○金沢医科大学 ○近畿大学 ○神戸大学	○内科(消化器・糖尿病代謝・循環器) ○小児科 ○産婦人科 ○外科 ○脳神経外科 ○整形外科 ○泌尿器科 ○麻酔科 ○放射線科 ○精神科	
	2年次	給与 賞与	531,400円/月 1,250,400円/年								
本荘第一病院	1年次	給与 賞与	550,000円/月 年2回	当直、住居、 学会等出張手当	●有給休暇(21日) ●特別休暇	有	バス・トイレ、冷暖房	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○関西医科大学	○内科(消化器・神経) ○外科(消化器・心臓血管) ○整形外科 ○眼科 ○皮膚科	
	2年次	給与 賞与	570,000円/月 年2回								
市立角館総合病院	1年次	給与 賞与	647,400円/月 402,838円/年	医師、時間外、 宿日直、業務、 通勤、住居手当 など	●有給休暇(1年次10 日、2年次11日)●特別 休暇(夏季休暇、結婚休 暇、年末年始休暇など)	有	病院借上げ住宅 家賃の25%を個人が負担	旅費・参加費支給	○獨協医科大学 ○東北医科大学 ○東京大学 ○弘前大学	○精神科 ○整形外科	
	2年次	給与 賞与	659,100円/月 644,000円/年								
大曲厚生医療センター	1年次	給与 賞与	499,800円/月 756,942円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10 日、2年次20日)●特別 休暇(夏期休暇1.5日、結 婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○東北大学 ○東北医科大学 ○岩手医科大学	○血液内科 ○消化器内科 ○皮膚科 ○外科 ○整形外科 ○産婦人科 ○耳鼻咽喉科 ○泌尿器科 ○麻酔科 ○精神科 ○循環器内科	
	2年次	給与 賞与	531,400円/月 1,250,400円/年								
市立横手病院	1年次	給与 賞与	510,000円/月 825,000円/年	時間外、休日、 夜間、宿日直、 通勤手当など	●有給休暇(20日) ●特別休暇 (夏季、結婚、忌引など)	有	病院借上げ住宅 ●単身世帯 60,000円/月まで病院負担 ●同居の配偶者のある世帯(予定含む) 80,000円/月まで病院負担	交通費、宿泊費、日当、 参加費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○日本医科大学 ○九州大学	○内科(消化器・糖尿病代謝) ○小児科 ○精神科 ○放射線科 ○病理診断科	
	2年次	給与 賞与	540,000円/月 875,000円/年								
平鹿総合病院	1年次	給与 賞与	499,800円/月 756,942円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10 日、2年次20日)●特別 休暇(夏期休暇1.5日、結 婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○東北大学 ○北里大学 ○日本大学 ○信州大学	○内科(消化器・循環器) ○外科(消化器) ○脳神経外科 ○麻酔科 ○病理診断科 ○形成外科 ○総合診療科 ○法医学	
	2年次	給与 賞与	531,400円/月 1,250,400円/年								
雄勝中央病院	1年次	給与 賞与	499,800円/月 756,942円/年	時間外、 当直手当など	●有給休暇(1年次10 日、2年次20日)●特別 休暇(夏期休暇1.5日、結 婚休暇、忌引など)	有	病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○熊本大学	○精神科	
	2年次	給与 賞与	531,400円/月 1,250,400円/年								

秋田県
臨床研修病院
特徴一覧

	募集要項			病院見学	
	募集定員	試験内容	試験日	見学申込	旅費補助
秋田大学医学部附属病院	16人	面接	7月上旬～8月下旬 (3回実施)	見学の 2週間前まで	なし
市立秋田総合病院	9人	小論文、面接	8月中旬～下旬	2週間前まで	あり
秋田赤十字病院	8人	小論文、面接	7月上旬～8月下旬 (複数回実施)	随時	あり
秋田厚生医療センター	12人	面接、作文	8月(2回実施)	1週間前まで	あり
中通総合病院	8人	面接	7月下旬～8月下旬	2週間前まで	あり
大館市立総合病院	9人	書類審査 及び面接	8月上旬から随時	1週間前まで	あり
能代厚生医療センター	5人	面接	8月中旬から下旬	2週間前まで	あり
由利組合総合病院	9人	面接	7月から9月 随時実施	前日まで	あり
本荘第一病院	3人	面接	随時	随時、 ご相談ください	あり
市立角館総合病院	2人	面接	8月～9月に実施	見学の 2週間前まで	あり
大曲厚生医療センター	8人	面接	8月中旬から下旬 (1～2回)	見学の 2週間前まで	あり
市立横手病院	4人	面接	8月上旬から随時	見学の 2週間前まで	あり
平鹿総合病院	8人	面接	7月～8月中旬	2週間前まで	あり
雄勝中央病院	3人	面接	随時	随時、 ご相談ください	あり

病院見学 アクセスサービス

皆さんのご希望に応じて、1日でも！数日間のスケジュールでも見学可能！

秋田県を熟知したスタッフが、
効率的に複数の臨床研修病院を見学したい
医学生(既卒含む)をサポートします！

対象病院 秋田県内14臨床研修病院

- ・秋田大学医学部附属病院 ・市立秋田総合病院 ・秋田赤十字病院
- ・秋田厚生医療センター ・中通総合病院 ・大館市立総合病院
- ・能代厚生医療センター ・由利組合総合病院 ・本荘第一病院
- ・市立角館総合病院 ・大曲厚生医療センター ・市立横手病院
- ・平鹿総合病院 ・雄勝中央病院

申込方法 あきたの医療情報総合サイト「みてたんせ」内の申込フォームよりお申込みください。
<https://common3.pref.akita.lg.jp/ishikakuho/student/access> →

※原則、前日までに秋田に到着してください。また、交通・宿泊に関する予約・手配はご本人でお願いいたしますが、時期により困難な場合等は事務局へご相談ください。

〈お問い合わせ〉 秋田県臨床研修協議会事務局(秋田県庁医療人材対策室内) TEL. 018-860-1410 E-mail. ishikakuho@pref.akita.lg.jp

広い秋田県を
効率よく周れます♪

県外医学生の場合 見学先病院の旅費の補助が利用できます！

2日間コースの場合
↑日目(移動) ↓日目(移動)

7時 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
移動 A市 ○○○病院見学 昼食 夜間救急
移動 B市 ×××病院見学 昼食 移動(帰路)

事前に、希望する見学日と病院及び科(複数可)を
お知らせいただてスケジュールを調整いたします。
※移動のための、開始・終了時間は配慮いたします。

CHANGE! FROM AKITA

あきた医師総合支援センターは、秋田で活躍するドクターの皆さんが、
安心してキャリア形成を充実できるように全力でサポートしています。

大学・県内医療機関と国内外の教育／研修機関を直結して、卒前教育、初期および専門研修、各分野の診療、チーム医療の充実など、キャリア形成と医療の質向上を目的としたセミナー開催を推進しています。

セミナー開催

各種シミュレータや模擬患者を用いた超音波セミナー／救急エコーセミナー、CVCセミナー、縫合・吻合セミナーなど医学生・研修医向けから指導医向けアップデートまで多岐に渡り開催しています。

国内外の教育／研修機関と連携

シミュレーション教育研究ワークショップを開催しています。国内外の大学・医療機関との遠隔シミュレーショントレーニングも企画しています。

研修・学会参加サポート

ハワイ大学SimTiki シミュレーションセンターで実施されるJP Resident Course参加、シミュレーション教育の基礎からプログラム開発までを学ぶ指導者養成セミナー参加を支援しています。キャリア形成スキルを高める国内外の学会への参加も支援しています。

医療教育連携

各種多職種連携教育／シミュレーショントレーニング、出張トレーニングによるスキルアップデート、臨床研修担当者ミーティングなど、県内医療機関の教育・研修体制の充実を推進しています。

秋田大学と秋田県が連携し、医師・医療関係者への支援情報として多彩なコンテンツを発信しています!!

AKITA MEDICAL DOCTOR SUPPORT CENTER
**あきた医師
総合支援センター**

〒010-0041 秋田県秋田市広面字蓮沼44番2
(秋田大学医学部附属病院シミュレーション教育センター1階)
TEL. 018-884-6430 FAX. 018-884-6457
E-mail. info@akitamd-support.com URL. <https://akitamd-support.com>